



記者発表資料

荒川水系(埼玉ブロック)流域治水のロゴマークが決定!

～荒川水系(埼玉ブロック)流域治水を広く周知・PRするための広報活動に活用します～

荒川水系(埼玉ブロック)流域治水協議会は、荒川水系(埼玉ブロック)流域治水のシンボルとなるロゴマークを一般公募し、42作品の応募をいただきました。たくさんのご応募ありがとうございました。協議会構成員による投票を経て、令和4年3月10日開催の荒川水系(埼玉ブロック)流域治水協議会(第4回)にて最優秀賞1点、優秀賞2点を発表いたしました。

最優秀賞作品は、荒川水系(埼玉ブロック)での流域治水を広く周知・PRするための広報活動に活用します。

記

1. 荒川水系(埼玉ブロック)流域治水のロゴマーク

一般公募で集まった候補42作品の中から、下記の作品が最優秀賞に選ばれ、荒川水系(埼玉ブロック)流域治水のシンボルとなるロゴマークに決定いたしました。

(最優秀賞)

作者: 篠原 雀 様



※ロゴマークの使用規定につきましては、今後荒川上流河川事務所のホームページで公表いたします。

荒川上流河川事務所ホームページ URL : <https://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/arajo00927.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、
さいたま市政記者クラブ、さいたま市地方記者クラブ、川越新聞記者会
秩父記者クラブ、所沢記者クラブ、上尾記者クラブ、熊谷記者会

問い合わせ先

荒川水系(埼玉ブロック)流域治水協議会	事務局
国土交通省関東地方整備局 荒川上流河川事務所	副 所 長 米沢 拓繁
	調査課長 天井 洋平
	電話049-246-6371 (代表)
埼玉県 県土整備部 河川砂防課	副 課 長 永井 儀男
	電話048-830-5135 (直通)

最優秀賞：1点

作者：篠原 雀 様



作品の説明・コンセプト

荒川流域の埼玉県土地利用の特徴である森林・市街地・田畑のそれぞれで貯留（治水対策）し、正常に流れる荒川・入間川を表現しました。丸で囲い、流域を表現しています。

優秀賞：2点

作者：前田 光政 様



作品の説明・コンセプト

荒川源流の甲武信ヶ岳から流れ出た清流が、適切な管理によって、美しく穏やかに流れる様子を図案化しました。円内のグラデーションは上から空の青、田園の緑色、黄色と薄赤は都市を表します。

作者：清水 芽路 様



作品の説明・コンセプト

甲武信ヶ岳からの流域と越辺川の流れから一つになる荒川水系を Y 字で表現しました。治水対策で水災害に備えるための環境や設備を描くことで身近で重要な存在であることを表現しました。（山、水田貯溜、ため池、避難拠点施設、排水機場、雨水貯溜浸透施設、校庭貯溜）